

問 アレルギー対応給食で中華麺をうどんで代用しているが、グルテンフリー麺を使用しない理由は。グルテンフリー麺を提供するためには、麺の購入先を市外業者へ切り替える必要があり、これまで同様、市内業者からの納入を考えている。

答



（仮称）鹿角市投票率向上推進計画について

問 投票率推進計画案の公表は12月、意見募集は来年1月4日までとしているが、広報にも関連記事の掲載がない。市民への周知方法や意見募集の期間は妥当か。

答 計画案の策定が広報掲載に間に合わなかった。意見募集は鹿角市ホームページにおいて行う。

問 短期間での計画策定は、市民の意見の反映が不十分と感じるが、来春の県議会議

員選挙での対応は。

答 全ての投票所で告示日翌日から期日前投票を行う予定で、パブリックコメント等の意見を踏まえ、計画に基づき対応する。

市民の移動手段確保について

問 毎年1億円を支出している地域公共交通について、他地域の先進事例を参考に、今後の地域公共交通を考えるため、組織の垣根を越えた専門部門を立ち上げてはどうか。

答 先進地の視察は参考とすべき事案も多いが、専門部門の立ち上げについては既存の組織と役割が重複する可能性があるため、必要に応じ検討する。

質問した項目

- 時代に即した誰も取り残さない新たな情報発信ツールとローカル5Gについて
- ICT教育推進の現状について
- 給食食材中アレルゲンフリー品目の確認と次年度の改善取り組みについて ほか



録画配信はこちらから

丸岡 孝文 議員（無会派）

質問時間 45分

問 温室効果ガス排出源の6割以上が衣食住の分野だが、市民のライフスタイル転換に対する取り組みは。比較的手軽に始めることができる取り組みの周知や身近な資源回収事業、学校での環境教育などにより意識醸成を図っている。

答



子宮頸がんワクチンについて

質問した項目

- BCP（事業継続計画）について
- 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の活用について
- グリーンライフポイント制度の導入について
- エコスクールについて ほか

問 平成25年度から令和3年度まで接種勧奨を差し控えたが、定期接種の対象だった方への接種機会をどう確保するのか。

答 接種勧奨を控えていた時期に定期接種の対象であった方には、3年間の時限的措置を講じて接種機会を設け、今年6月に対象者へ通知を発送した。

通園バスの安全確保に向けた取り組みについて

問 国土交通省では年内のガイドライン

策定を進めているが、本市の状況は。

答 本市条例に基づきバス送迎に限らず各施設の実情に応じた事故発生防止マニュアル等の作成に加え、定期的な各種訓練や研修により、危機管理意識の醸成を図っている。

不登校の現状と対策について

問 本人の意向を尊重した学びの選択ができる体制が必要と考えるが市の考えは。

答 従来は主に家庭訪問により対応していたが、学習用端末の導入により、教室以外での授業が可能になるなど選択肢が増えた。今後も、児童生徒の実態に配慮し、必要な支援を検討していく。



録画配信はこちらから